

科目担当者氏名		科目担当者連絡先（メールアドレス）	
飯野 智子			
連絡責任者氏名		科目設置機関名	
石原 英樹		明治学院大学 社会学部 社会学科	
授業科目名	科目認定番号	受講者数	
社会調査実習	MJGa-140803-0	14人	

I. 調査実習に関するコメント

学生が果たした役割や実習全般に対する感想など：

学生はジェンダーとセクシュアリティ問題に関する自分たちの関心や疑問点を話し合い、テーマ、調査方法、対象者を決定した。対象者への依頼や交渉も行った。質問内容を話し合っまとめ、実際の質問もほとんど学生達のみで行った。調査後は文字起こしをし、レジュメにまとめ、各班ごとに発表をし、討論を行った。テーマについて問題意識を持ち、終始積極的な姿勢であった。

II. 調査の企画・設計（デザイン）

1. 調査のテーマ／領域：

セクシュアリティ産業の多様化 - 女性向け市場とコンセプトカフェ

2. 調査の内容／概要：

コンセプトカフェ...主に異装（女性が男装をする）を特徴とするコンセプトカフェから、多様なセクシュアリティ表現と消費形態を調査する。女性向け市場...女性向けの様々な性的サービス産業（デートサービスやアダルトビデオなど）の現在を調査する。

3. 調査の範囲／対象（量的調査の場合は母集団と標本数及びサンプリングの方法を、質的調査の場合は対象者選定の理由を必ず記入）：

ギャルソンと一緒に（男装の麗人とのデート）、QUEEN DOLCE（男装スタッフ）、花の宴（和風男装喫茶）、悪魔執事喫茶（男性のコスプレ）、プレシャス（出張ホスト）、レンタル彼氏（デート産業）、シルクラボ（女性向けAV制作販売）、マチ子（女性向けアダルト動画サイト）、LOVE PIECE CLUB（女性向けアダルトグッズ販売）

4. 主な調査項目：

コンセプトカフェ...コンセプト自体、客層、客の求めるもの、男女比、ジェンダーとセクシュアリティに対する意識、女性向けセクシュアリティ産業...企業理念、客の求めるもの、「女性向け」の意義、困難な事、やりがい、客層、消費者や社会の受け止め方の変化、ジェンダーとセクシュアリティ、性の商品化に対する意識

III. データ収集の方法と結果

5. データ収集（現地調査）の方法：

7件は東京都内（対象となる店舗の事務所や店舗、大学の教室）においてインタビューを行った。2件はメールのやり取りによる調査。

6. 調査の実施時期・調査地・調査員の数：

2014年7月、8月、12月。東京都内（対象となる店舗の事務所や店舗、大学の教室）。調査員は3～14人。

7. 収集したデータの量と質への評価（量的調査の場合は有効回収票及び回収率を必ず記入）：

コンセプトカフェ...女性の男装については個性的なカフェに実施でき、量、質ともに十分であった。男性の女装という異装カフェが2件（少なくとも1件）あるとよかったが、依頼は全て断られた。女性向け...画期的な取り組みを行う企業への調査ができた。

IV. データ分析の方法と結果

8. データ分析／解釈の方法：

それぞれの担当班がインタビュー内容を文字起こしし、さらに文献で学習した事と合わせ発表を行った。それをもとに全体で討論し、分析した。

9. 調査の成果（調査から得られた主な知見など）：

コンセプトカフェの調査からは、女性が男性に女性性を売るという従来の図式には収まらない、独特なセクシュアリティ表現がある事、女性向けセクシュアリティ産業の調査からは、女性も「買う」存在でありうるが、それは男性が買う事とは非対称であることがわかった。

10. 報告書刊行の予定と概要：

社会調査実習報告書Vol.31 2015年3月刊行